



下水道広報プラットホーム定時総会

平成28年度事業報告

平成29年度事業計画(案)



平成29年7月6日

平成28年度のテーマは「Change！」

下水道で働く人と、

地域の **笑顔** を育むGKP



下水道で働く人と地域の笑顔を育む

新たなムーブメント

国民が変わる 国民が下水道を自分ゴト化して行動

私たちが変わる 全員で広報、国民を巻き込む運動

実態調査

- ・国民意識調査
- ・広報/CSR 取り組み調査

展開方針

数値目標を立て、仮説と検証によるPDCA

3つのスローガン

活動の地方展開

対象・層の拡大 (国民の巻き込み)

目玉プロジェクト外の育成・自立

《 各プロジェクトは3つのスローガンに関連し、相互の連携等を図りながら促進される 》

- ・まち・みず・すまいるプロジェクト
- ・下水道コミュニケーション研究会
- ・GKP北海道
- ・GKP広報大賞
- ・活性汚泥微生物「奇跡の一枚」大募集
- ・キッチン・バス連携
- ・BISTRO下水道
- ・高校生の夏季連携講座「下水道マニア」
- ・GJリンク
- ・未来会「下水道を未来につなげる会」
- ・水の天使による広報展開
- ・早慶レガッタ
- ・東京湾大感謝祭
- ・エコプロ
- ・マンホールサミット
- ・マンホールカード

自己評価	C	A	A	B	B	B	A	B	A	A	B	A	A	A	A	A
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

プロジェクトの自己評価 (計画に対する達成度) 「A」できた 「B」それなりに 「C」できなかった

平成28年度の総括

活動の地方展開

- **G K P 北海道**による活動。（チカホイベントを中心に展開）
- **G J リンク**によるワークショップと情報発信。（5回のブロック別ワークショップ開催、延べ約120名参加。6回のG J ジャーナル発行）
- **マンホールサミットが奈良に進出**。大阪府、大阪市、京都市、堺市、神戸市が開催に協力。マンホールカード展示には**2,000人超**。

対象・層の拡大

- **マンホールカードが話題に**。（年4回発行：**170種60万枚**）。有名媒体・番組を含め、**年間500件のメディア報道**。Yahoo! トップ記事も
- **B I S T R O 下水道ブランドネームコンテスト開催**。B I S T R O 食材の愛称を**一般公募**。グランプリは「**じゅんかん育ち**」に。
- **高専・高校生向けの活動の拡大**。**夏季連携講座「下水道マニア」**をパワーアップして開催。県立大師高校、金沢総合高校、座間総合高校から**約20人**が参加。
- **下水道コミュニケーション研究会の発足**。コミュニケーションの**ノウハウや事例等を共有**。エンブレム運動の展開等も視野に入れて活動。

平成28年度の総括

目玉プロジェクトの育成・自立

- 「**スイスイ下水道研究所**」(**下水道展**)を引き続き実施。「**体感**」「**実感**」「**分かりやすさ**」を重視した展示・運営を定着。
- 「**こども下水道場**」(**エコプロ**)を出展。**初めて日本水道協会の参画**を得て、3日間で**約5,800人**を集めた。
- 「**下水道を未来につなげる会**」(**未来会**)が水ビジネスセミナー(茨城大学)、業界研究会(東京都市大学)を開催。**約50名**の学生たちに下水道の業界や仕事の魅力を発信。
- **マンホールサミット**を関東初の埼玉県(川越市)で開催。県内**58種類**のマンホール蓋を展示。**約3,000人**が来場。関西は奈良で開催。
- **マンホールカード**を「マンホール・エンジョイ・プロモーション」が企画。**全国146自治体が計170種・約60万枚**を発行。1年間でメディアに採り上げられた回数**約500件**。
- 「**下水道コミュニケーション研究会**」の活動を本格始動。**会員の交流機会**が拡がり、問題の共有と解決をめざす機運が生まれた。
- **活性汚泥微生物「奇跡の一枚」募集プロジェクト**始動。21世紀水倶楽部と連携し、**下水道の魅力を伝える素材共有**の仕組み構築。

マンホール・エンジョイ・プロモーション (マエプロ)

マンホールカードの発行 **実績・成果**

145自治体 170種類 60万枚 を発行



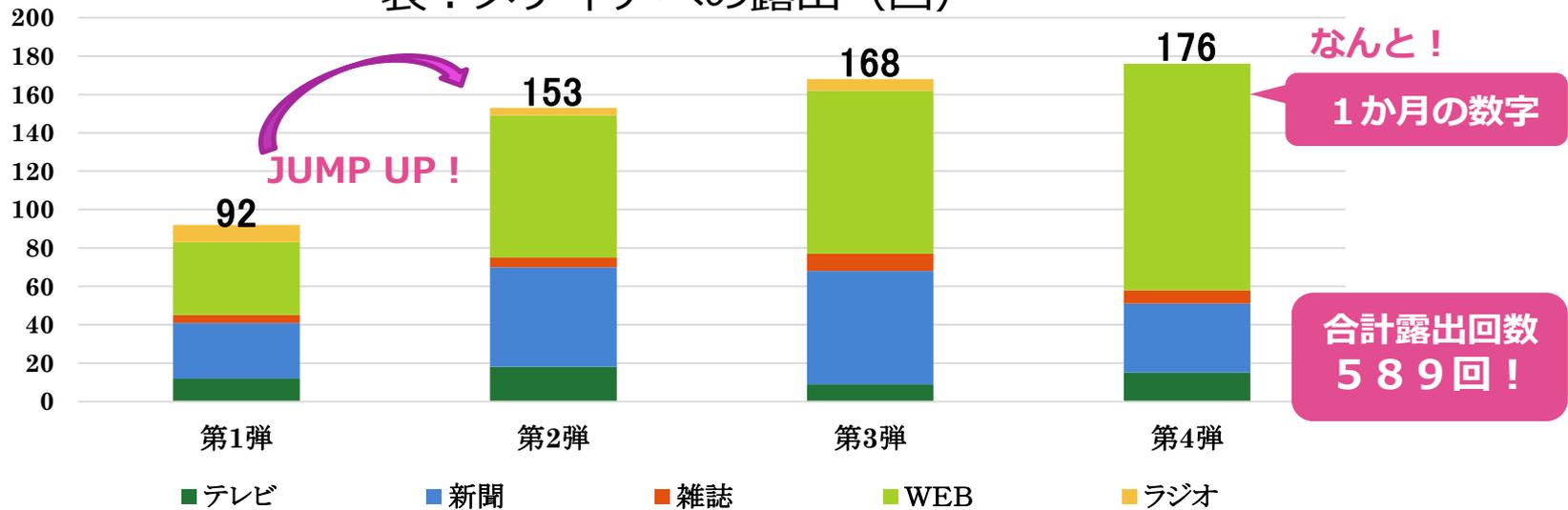
年間メディア露出数約 **600件!** (第4弾含む)

マンホール・エンジョイ・プロモーション (マエプロ)

マンホールカードの発行

反響

表：メディアへの露出 (回)



news
every.
0テレNEWS24

マンホールサミット

実績・成果

「関西マンホールサミット」 H28.11.5～6 @イオンモール大和郡山

- 主催者（奈良県）と下水道関係者（大阪府、大阪市、京都市、堺市、神戸市）が連携
- イオンモールに訪れた1万4,000人に下水道をPR

「マンホールサミットin埼玉」 H29.1.14 @ウエスタ川越

- 埼玉県流域下水道50周年行事（埼玉県、埼玉県下水道公社）とコラボし、過去最大約3,000人が来場
- 1,000人近く収容するホールが満杯に！



マンホールサミットin埼玉
埼玉県、埼玉県下水道公社が積極的にかかわり、大盛況！

【マンホールサミットin奈良 協賛企業】

日之出水道機器、荒木製作所、虹技、長島鋳物、北勢工業

【マンホールサミットin埼玉 協賛企業・団体】

管路情報協同組合、管路情報活用有限責任事業組合、極東技工コンサルタント、虹技、埼玉県下水道施設維持管理協会、埼玉県建設コンサルタント技術研修協会、G&U技術研究センター、トーニチ、長島鋳物、日本環境クリアー、日本グラウンドマンホール工業会、日本下水道管路管理業協会関東支部、日之出水道機器、北勢工業、前澤化成工業、前澤工業、メタウォーター

エコプロ

日本水道協会と初コラボ、「体験型」水循環の一体展示

エコプロ2016（H28.12月8日～10日）に出展。従来より連携していたメタウォーターのほか、今回、初めて日本水道協会の参画を得て、**水循環の理解を深めてもらう一体的かつ体験型企画を実施**。21世紀の下水道を考える会協議会にもご支援いただいた。



実績・成果

2011年は関連法人で出展。
2012年からG K Pが企画運営に携わり、以来毎年**6,000人近い規模**を集客。

来場者実績(3日間合計)

2011	2012	2013	2014	2015	2016
2,700人 (約1.5%)	5,976人 (約3.3%)	6,140人 (約3.6%)	5,911人 (約3.7%)	5,570人 (約3.3%)	5,800人 (約3.5%)



↑ この年からG K Pが参画

※ () 内は全体来場者数に占める本ブースへの来場者数の割合

東京湾大感謝祭2016 @横浜赤レンガ倉庫

『下水道（アンダー）』って『驚き（ワンダー）』～東京WONDER下水道
10月21日～23日まで開催された「東京湾大感謝祭2016」に出展。

【テーマ】

「水循環」「暮らしと排水」「高度処理」「合流改善」「資源・エネルギー」

【体験要素】クイズラリー、微生物の観察、牛乳パック工作など

実績・成果

【来場者】

2日間で**1,000人**の集客
石井啓一国土交通大臣も来場

【来場者の声】

「面白かった」
「下水道がよくわかった」
「ためになった」
「下水道って大事」等



【出展団体・企業】国土交通省、横浜市、川崎市、東京都、JFEエンジニアリング（株）、水ing（株）、月島機械（株）、前澤工業（株）、メタウォーター（株）、高度処理促進全国協議会、NPO21世紀水倶楽部

早慶レガッタ

下水道整備による水辺復活の象徴である隅田川の早慶レガッタの協賛を通じ、国民に下水道の価値を伝える



GKPの名が刻まれた

「隅田川ボート記念碑」

9月3日に除幕式を実施

GKPも建立に協力

実績・成果

1万人を超える観衆が集まった。
下水道メッセージ入り応援グッズを配布。
大型ビジョンに下水道横断幕を設置。
業界全体で支える体制に一步近づいた。



下水道メッセージ入り応援グッズ

【協賛企業】管清工業（株）、メタウォーター（株）、月島機械グループ（月島機械（株）、月島テクノメンテサービス（株））、（株）日水コン、積水化学工業（株）、（株）明電舎

水の天使による広報展開

28年度事業実施概要・成果



プロジェクトWET「ウォーターエディケーター」の資格を取得



エコプロ



マンホールサミット in 埼玉

ポスター制作

協力：国土交通省、日本下水道施設業協会、G K P

協賛：石垣、荏原製作所、クボタ、三機工業、JFEエンジニアリング
神鋼環境ソリューション、水ing、月島機械、西原環境、
日立造船、フソウ、前澤工業、三菱化工機、三菱電機、
明電舎、メタウォーター

未来会（下水道を未来につなげる会）

実績・成果

下水道界のリクルート力強化に向けて

【H28活動履歴】

H28.7 1DAYインターンシップ下水道展in名古屋

H28.8 大師高校夏季連携講座下水道マニア

H28.10 京都大学×GKP未来会セミナー

H28.11 YW P お仕事セミナー

H28.12 茨城大学水ビジネスセミナー'16

H28.12 東京都市大学業界研究会

H29.1 木更津高専水ビジネスと下水道WS

H29.2 東京都市大学業界研究会

「水ビジネスセミナー'16」 @茨城大学・日立市池の川処理場

- 30名の学生が参加
（茨城大学、福島高専、群馬高専の学生）
- 下水道界の魅力を発信

「業界研究会」 @東京都市大学

- 15名の学生が参加
- 業界概要や求める人物像などをレクチャー



未来会のイベントへの参加をきっかけに**下水道界への就職を決めた学生**が現れるなど、成果が実を結んでいる！

【未来会参加企業】（順不同）

ヴェオリア・ジャパン（株）、PwCアドバイザリー合同会社、月島機械（株）、（株）日水コン、日之出水道機器（株）、前澤工業（株）、メタウォーター（株）、（株）NJS、（株）極東技工コンサルタント、積水化学工業（株）、（株）明電舎、（株）日本水道新聞社、（株）水道産業新聞社

GJリンク

下水道界で働く女性間の情報交流等の場を創出し、ともにキャリアアップを！

「ブロック別ワークショップ」

- 下水道で働く女性たちがつながり、自らのスキルアップを図る
- 北海道、東北、中部（計2回）、九州の4ブロック計5回を開催

実績・成果

- ワークショップを通じて**新しいアイデアや発見**があった
- 次回も参加したい等の意見が多く寄せられた



「GJジャーナル」の発行

- 女性目線による下水道の魅力の発信
- 平成28年度は計**6回**発行

実績・成果

- 「GJ Journal」を読んだ**女子学生が下水道業界への就職を希望**
- 国土交通省広報誌「国土交通」やメディア「WOMEN'S SHOW CASE」「Yahoo!ビューティー」に採り上げられる



下水道マニア (H28.8.2~5)

高校生を対象に、下水道に関する講義や施設見学、職場体験を通じて、環境への意識向上や進路選択の視野を広げてもらう

※H27 (第1回) の取組みが「**国土交通大臣賞 (循環のみち下水道賞) 広報・教育部門**」を受賞

実績・成果

＜H28から未来会も参加＞

- 神奈川県立大師高校で 10名の学生を集めて実施 (H28.8.2~5)
(金沢総合高校、座間総合高校からも参加)
- 全国でも例の少ない高校生を対象とした下水道の集中講義が好評
- H28は県立相模原青陵高校にも拡大し、33名・計10回の授業を実施
- 平成29年度から、単位認定を前提とした教育活動に位置付け

【下水道マニア (大師高校)】

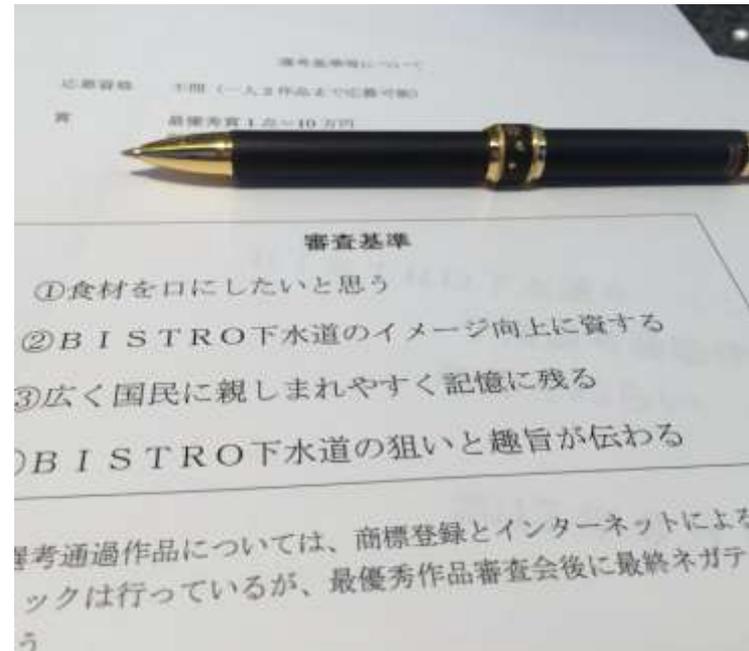


大師河原貯留管を見学

協力：川崎市、GKP 協賛：メタウォーター（株）、管路情報活用有限責任事業組合

BISTRO下水道 ブランドネームコンテスト

下水道資源を有効利用して作られた食材について
「イメージ向上に資するとともに、国民に親しまれやすい」愛称を公募



実績・成果

ブランドネーム：「じゅんかん育ち」に決定！（応募点数 833点）

今後、「じゅんかん育ち」の安全性と食材としての魅力について幅広く発信し、さらなる下水道資源の有効利用に向けて取り組む

キッチン・バス連携

「下水道展'16名古屋 連携展示」

- 台所の進化と、それを支えた下水道との関係を貴重な写真でPR

「資源循環に関する勉強会」

- 下水道の入り口から出口、再利用の現場を総合的に捉えた資源循環のあり方を共に考える（H28はディスプレイ勉強会に参加）



実績・成果

21世紀水倶楽部 研究集会「その後の直投型ディスプレイの普及と新たな動き」

(下水道展) 一般来場者**3,000人**に、下水道の役割を身近な台所の視点から訴えた
(資源循環) 相互理解と議論が深まった。

H29は、直投式ディスプレイを導入している**黒部市の視察**を計画

第4回G K P 広報大賞

下水道インフラの価値を高める上で優れた広報活動事例を広く発掘し、表彰。

エントリー…20事例 **表 彰…9事例**

グランプリ

「うんち大研究！下水道ワークショップ」 （国交省下水道部）



環境学習に必要な材料をツール化し、地方公共団体を巻き込んで展開。下水道の役割を健康的な生活とリンクさせて面白く仕上げたシナリオが秀逸であり、**初めての職員でも容易に実践できる**ことから、今後一層の拡がり期待される。



準グランプリ

「テレビ番組を活用したマンホール蓋の魅力紹介」 （日之出水道機器株式会社）

日之出水道機器が日頃取り組んでいる広報活動の集積と、取材時の高いプレゼン能力を評価。

G K P 北海道（地方版GKPの活動深まる）

チカホ活動2016



札幌市、北海道地方下水道協会主催の「下水道事業パネル展」
に**GKPとして企画協力**（平成28年9月7日～8日）
「下水道遺産の発掘」、「下水道無き記憶の保存」
この2つの活動成果を踏まえて下水道の役割等をアピール

会員数
82名

実績・成果

紙芝居やスライドショーをきっかけに展示物を眺める市民**多数**
マンホールカード**目当て**の立寄り客も目立った

下水道コミュニケーション研究会

多様なステークホルダーとの連携強化をめざす、G K P 会員のための研究会

平成28年4月20日

◆講演：ベッシャー・アルセニ氏（グリー株式会社） 約70名が参加



【講演の要旨】

- ・ 広報の基本
- ・ パートナー選びのポイント
- ・ 広報を成功へと導くコミュニケーション
ブリーフの作成方法など

平成28年11月17日

◆ミニ講演（加藤GKP企画運営委員長）、ディスカッション 約30名が参加



【ディスカッション要旨】

- ・ 日本の下水道の世界ブランド化へ
- ・ 太陽（ビジョン）と風（大衆化・流行）
- ・ **すべての人が広報担当**

【コミュニケーション研究会参加企業】（順不同）

（株）クボタ、管清工業（株）、積水化学工業（株）、（株）フソウ、メタウォーター（株）、
水ing（株）、前澤工業（株）、（株）石垣、（株）環境新聞社、（株）日本水道新聞社、
（株）水道産業新聞社、日之出水道機器（株）、（株）日水コン

平成28年度の総括

「マンホールカード」を中心に、

全国で多くの**笑顔**を生んだ1年



フジテレビ「とくダネ」より



TOKYO MXの報道より

地域の笑顔が

職員の笑顔

職員のやりがい

下水道の広報力UPに！



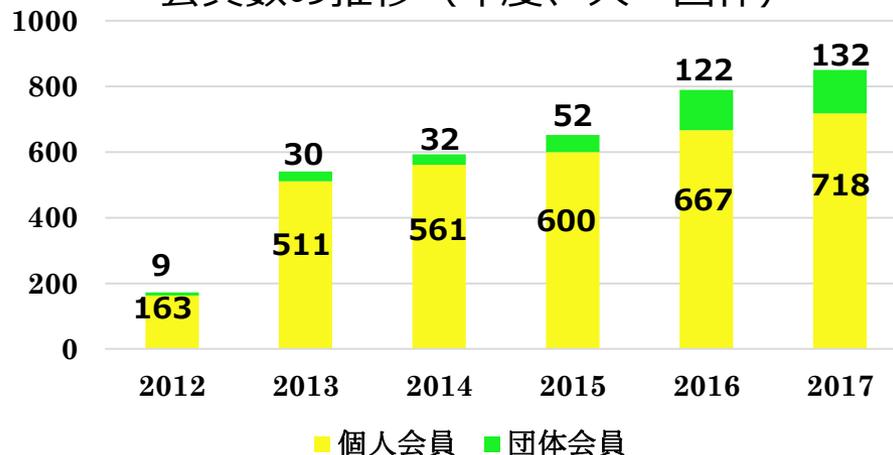
その他 数字で見る活動成果

会員数

平成27年度末		平成28年度末	
個人	団体	個人	団体
653	122	718	132

前年度に比べて**個人会員が65名増**の718名、**団体会員が10団体増**の132団体となった。

会員数の推移（年度、人・団体）



ホームページ



月別PV



28年5月から1年間のPV（ページビュー）は**655万8000件！**
月当たりのPV 約54万件！
 （前年度362万件）

平成29年度 活動計画

平成29年度もスローガンを継承

活動目的

Change!

下水道で働く人と地域の笑顔を育む



新たなムーブメント

国民が変わる

国民が下水道を自分ゴト化して行動

私たちが変わる

全員で広報、国民を巻き込む運動

実態調査

- ・国民意識調査
- ・広報/CSR
取り組み調査

展開方針

数値目標を立て、仮説と検証によるPDCA

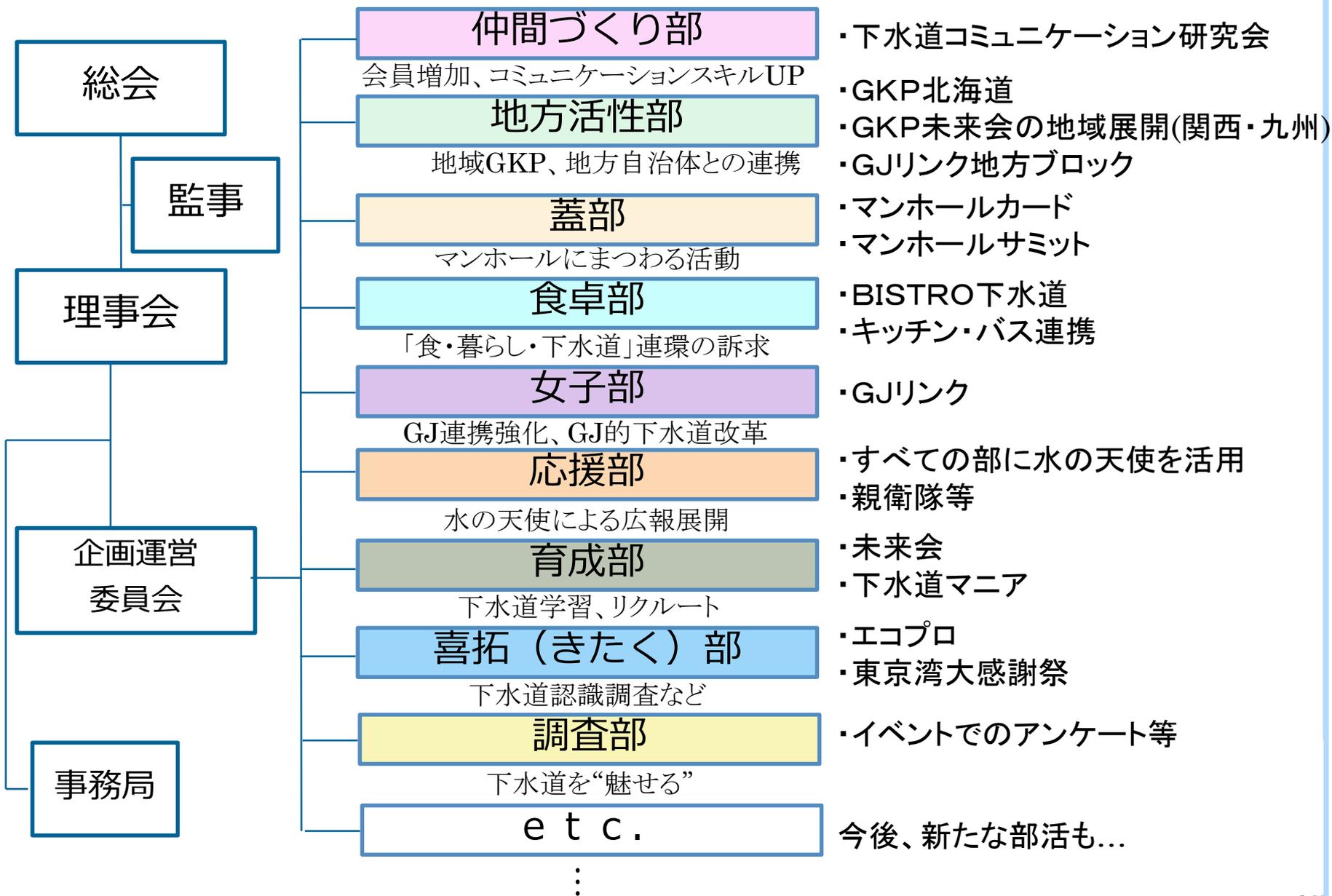
3つのスローガン

活動の地方展開

対象・層の拡大（国民の巻き込み）

目玉プロジェクト以外の育成・自立

活動の場を探そう！ 会員総参加の「部活制」の検討



下水道コミュニケーション研究会

メンバー拡大

コミュ研の活動主旨に賛同し、一緒に活動するメンバーを募集し情報の共有化と課題の解決策を図り、団体会員の連携強化を推進する

B to C広報を学ぶシンポジウム

これからの下水道のあり方を下水道ユーザーと共に一緒に考えていくため、B to C広報の手法を学び、異業種との情報交換会を進める。4月実施（年1回開催）

ターゲット別コミュニケーション手法の検討

国民各層にわかり易く伝えるため、ターゲット別に訴求力向上の手法の検討やコンテンツの開発などを行い、下水道利用者（消費者）側と下水道界が一体となるような仕組みづくりを検討する。下水道利用者との意見交換会の開催を企画する

コアメンバーミーティング

年2回程度実施

講演会

今後の下水道に関するコミュニケーションを考える上で参考なる事例、手法などを講師を招いて伺う。10月～11月頃に予定。

G K P 北海道

G K P 北海道のロゴマークが決定！



新ロゴマークのもと、北海道からの
発信、活動をますます活性化

チカホ活動2017

札幌市、北海道地方下水道協会主催の「下水道事業パネル展」と
コラボレーション（平成29年9月2日～3日）

道内の下水道遺産のパネル展示のほか、下水道紙芝居、管更生デ
モンストラクション、じゅんかん育ち実物展示 など実施

じゅんかん育ちツアー

平成29年秋、帯広・十勝で計画。下水汚泥施用のベビーリーフ栽
培工場見学、汚泥たい肥盤見学など

未来会（下水道を未来につなげる会）

- ＜継続＞ 活動実績のある大学や高専、高校のイベントをベースとしつつ、新規開拓を必要に応じて実施。
- ＜新規＞ 地方版未来会の展開を図る。他業種とのコラボなど新規アイデアを継続的に検討。

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
未来会会議	●							●		●	
体験型！水ビジネスWS				●							
大師高校下水道マニア				●							
長崎大学						●					
京都大学						●					
木更津高専									○		
東京都市大学（世田谷、横浜）											
Japan-YWP											
海外企業コンサルティング協会とコラボ								○			
パンフレット作成	—										
循環のみち下水道賞		●			●						

長崎市のほか、福岡市、北九州市、佐賀市等も協力

九州GKP未来会への展開を期待！

◇実施後のフォローのあり方についても検討し、方針を固める

GJリンク

「GJ Journal」の継続発行

- ◇GJリンクの活動を通して得た知識・経験をもとに、「GJ Journal」を継続発行する。（年6回を予定）
- ◇下水道の魅力を地域住民・学生たちに向けて女性の目線で伝えていく。
- ◇下水道利用者・学生たちに下水道を「自分ゴト化」してもらう。

女子学生相談コーナー@下水道展

- ◇インターンシップ&セミナー会場に女子学生向けの相談コーナーを設置
- ◇GJリンク講演会の開催を検討
- ◇会場内にて、GJ Journal「下水道展特集号」を配布

ワークショップの開催

- ◇地方ブロック別のワークショップを随時開催



マンホール・エンジョイ・プロモーション

マンホールカードの継続発行

- ◇ユーザー目線の「楽しい（エンジョイ）」を強化 → **地域の笑顔**
- ◇年3回（4月、8月、12月）の発行を継続
1回あたり約**50種類**を予定（年度内に**300種類突破**の見込み）

マンホールカードの発展

- ◇**カード型パンフレット**としての活用を促進
（実態把握）**活用事例（アンケート）の収集**
（課題改善）**下水道PR、地域PR**へ、活用方策の強化
（水平展開）情報を共有、連携できる点は**全国で展開**
- ◇専用ホルダーの開発等「**楽しい**」要素を増強



公式本「**マンホールカードコレクション1**」

7月27日 全国書店で発売決定！（スモール出版）

新たな企画

- ◇マンホールカードに続く**新たな企画**の検討

マンホールサミット

注目度の高まり

- ◇サミットの関心の高まりとともに、誘致都市が増加の傾向。
- ◇年間の開催数は**2回**（東京近郊1回、地方1回）とする。

ブランドの定着

ブランドを定着させるため、「サミット」と冠する条件を整理する。その上で、同条件を満たす都市を開催地として決定する。

自立的な運営へ

地方でも開催要望が高い「サミット」を、各自治体等が**自立的に運営できる体制**のもとで実施し、**必要な支援**を行う。



開催技術の共有と水平展開

周知方法、マスコミ対応、展示技術等、これまでの開催で蓄積した**ノウハウは豊富**にある。

自治体や企業などから広報担当者等を運営スタッフとして受け入れ、G K Pのノウハウを吸収してもらう。

B I S T R O 下水道

【活動内容】 「じゅんかん育ち」のブランドネームでPR

これまでも下水道展をはじめとする各種イベント等において、普及展開に努めてきたが、今年度は新たなブランドネームを用いより分かりやすいPRを展開する

◇下水道展会場での展示、会場近くの飲食店での料理提供



大村秀章・愛知県知事と



じゅんかん育ちを使った天むすや土手煮など

◇下水道マニアなど、G K P内の他プロジェクトとも連携！

キッチン・バス連携

【活動内容】 黒部市バイオマス利活用の現場視察

直投式ディスポーザを活用した資源循環&バイオマス利活用に取り組んでいる黒部市を視察することにより、今後のキッチンやトイレを入り口とした一体型下水道システムの方方向性について議論する。



台所メーカーとの個社連携による「じゅんかん育ち」のPRも計画

水の天使による広報展開



「いつも心に太陽を！」

G K Pの笑顔の活動の使者

’17ミス日本「水の天使」

宮崎あずさ さん

長崎県出身。

ヴァイオリン、フランス語できます！



プロジェクトWET「ウォーターエデュケーター」
として子供から大人まで、幅広く語り部となります

下水道マニア

下水道管きょ内調査や、ポンプ場・水処理センターでの体験学習など、**実体験**を通して環境学習の視野を広げてもらう。

専門家の知識と高校生の発想を掛け合わせ、下水道への注目度向上に関する新たな可能性を見出し、**下水道界と市民の架け橋となる資質を育成**。

大師高校の過去2回の開催実績が評価され、単位認定授業に！

5日間・延べ35時間の講座参加によって、**単位認定**される！

【H29実施予定】川崎市、相模原市に続き、横浜市とのコラボもスタート！

「第3回下水道マニア」（平成29年8月7日～11日）

場所：神奈川県立大師高等学校、川崎市入江崎水処理センターほか

協力：川崎市、GKP、メタウォーター(株)、管路情報活用有限責任事業組合（LLP）

「下水道マニアin相模原青陵高校」（計10回の授業）

場所：神奈川県立相模原青陵高等学校

協力：相模原市、神奈川県下水道公社、GKP、LLP等

「下水道マニアin舞岡高校」（平成29年8月21日

場所：神奈川県立舞岡高等学校 ～23日）

協力：横浜市、GKP、LLP等



エコプロ2017

【活動内容】 「体験」と「感動」の水循環一体型展示

多くの子供達や学生を集める「エコプロ」に出展し、上下水道の役割と浄水技術・下水再生技術のすごさを伝え、水循環の大切さや水インフラの重要性などに気付いてもらう



◇対象：小学高学年(小学4年生～6年生)

◇目標：1,500名

全体来場者数に占める割合：30%以上をめざす

東京湾大感謝祭特別企画 「東京WONDER下水道2017」

前年度に1000人超の来場者を集め好評だった「東京湾大感謝祭」特別企画。
29年度も「東京湾大感謝祭2017」に企業・団体が一体となって出展。
東京湾再生における下水道の役割を広くアピールする。

会期：2017年10月21日（土）～22日（日）

場所：横浜赤レンガ倉庫 広場

運営：東京WONDER下水道実行委員会（GKP、関連都県市、参加企業）

後援：国土交通省、横浜市、東京都、川崎市、高度処理促進全国協議会等（予定）

展示：下水道の役割や取組、技術等の紹介、ワークショップ、スタンプラリーなど

知る！

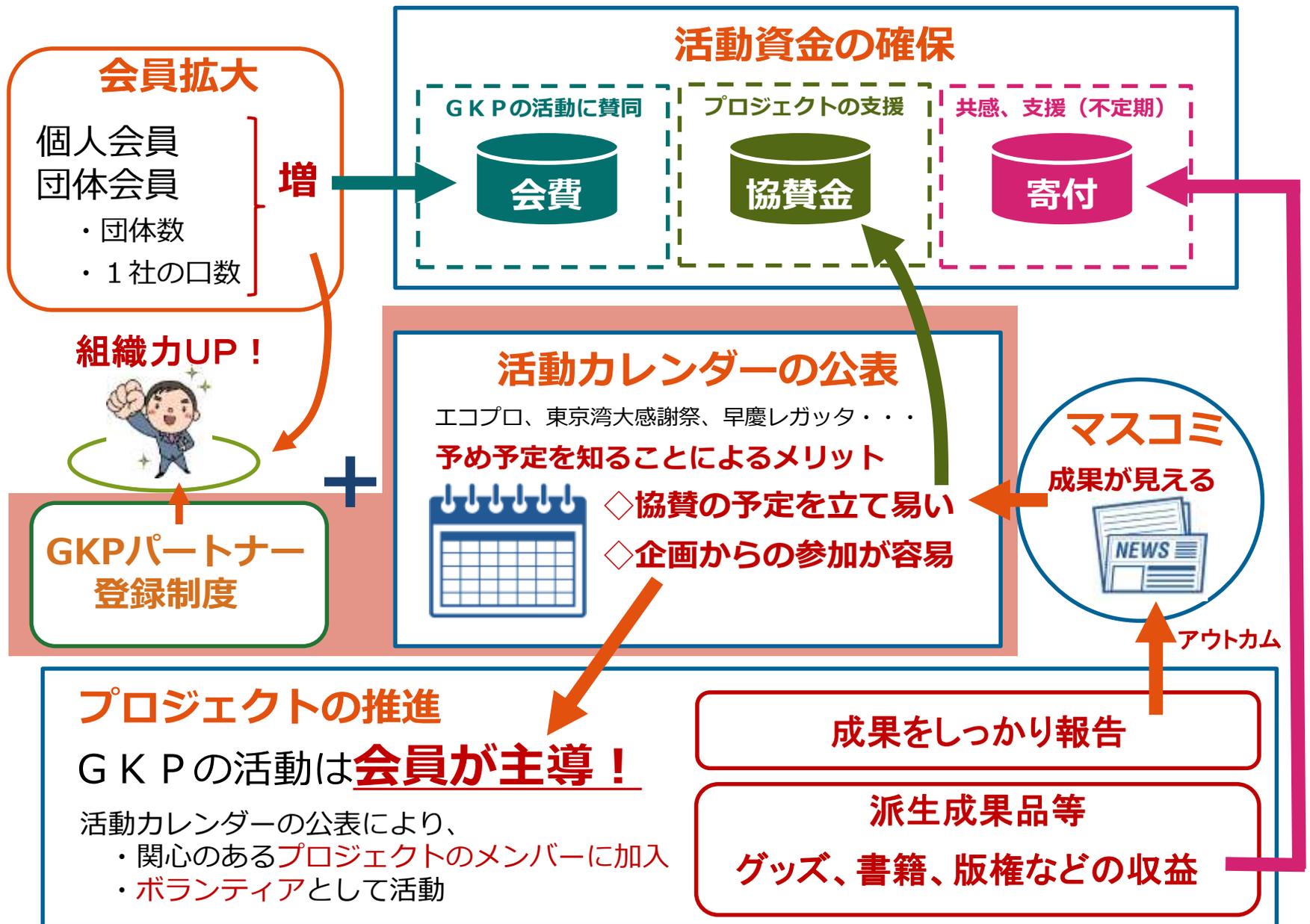
見る！

体験する！

協賛
募集中



G K P 活動の充実・拡大のために



G K P 活動カレンダーの公表

- ◇ G K P の活動を分かりやすく、**見える化**
- ◇ 会員、非会員（未来の会員）が
参加・協力あるいは協賛したいイベントを**見逃さずピックアップ**！

企画名	早慶レガッタ	スイスイ研究所	エコプロ2017	...
開催日	2017.4.16	2017.8.1~4	2017.12.7~9	...
目 標	下水道メッセージ入り応援グッズを配布。大型ビジョンに下水道横断幕を設置。1万人に P R。	一般来場者数 1 万人。体験要素をふんだんに盛り込んだ一体型の展示。	小学高学年を対象に 1500 名に下水道の役割等を P R。全来場者の 3 割の来訪をめざす。	...
ボランティア	募集	募集	募集	...
協 賛	募集	—	募集	...
実施結果 反省・課題	<次回開催に向けて改善すべきポイントなどを記載>	<次回開催に向けて改善すべきポイントなどを記載>	<次回開催に向けて改善すべきポイントなどを記載>	...

※上記はイメージです
G K P のホームページを使って**年間の予定や活動結果などを随時更新**

募集：ボランティア募集人数、条件等

募集：協賛内容、金額、企業名の露出等

自治体とのパートナー関係の強化

◇ G K P とのコラボレーションで**伝わる力**がUP！

マンホールサミットin埼玉県



3000人集客、取材多数

埼玉
県

埼玉
県
公社

下
市町村
マンホール蓋
展示協力

下水道マニア



単位認定、豊富な学習の場

川
崎市

相
模
原
市

横
浜
市

神
奈
川
県
公
社

GKPパートナー
登録制度の検討



輪の拡大！

自治体がつながり合い
土台を大きくしていく

↓
伝える力が大幅UP

上記のほか、G K P はこれまで、北海道ブロックの自治体が輪になって活動する**G K P 北海道**をはじめ、**東京湾大感謝祭**（横浜市、川崎市、東京都）、**マンホールカード**（145自治体）、**G J リンク**（全国7ブロック）**関西マンホールサミット**（奈良県、大阪府、大阪市、京都市、堺市、神戸市）などを展開してきた

G K P とのコラボによる3大効果

メディアの関心UP

多様なメディアとのつながり
豊富なメディア対応ノウハウ

集客力UP

集客につながる企画協力
ネットワーク活用による周知

機動力UP

企画～実施 豊富なノウハウ
人材のネットワーク活用

マンホールサミット等の人気企画に関しては、**開催を希望する自治体が増加**
今後は「**GKPパートナー登録制度**」を検討
GKP活動に対する**積極度、貢献度の高い自治体**を優先して人気企画を実施

団体会員135団体

(株)アイ・ケー・エス
 旭シンクロテック(株)
 浅間保全工業(株)
 足立建設工業(株)
 阿南電機(株)
 池田市上下水道部
 池田町役場
 (株)石垣
 伊藤組土建(株)
 ヴェオリア・ジェネッツ(株)
 ヴェオリア・ジャパン(株)
 植田電機(株)
 栄光産業(株)
 SDライナー工法協会
 (株)N J S
 (株)荏原製作所
 F R P内面補修工法協会
 塩化ビニル管・継手協会
 (株)大原鉄工所
 尾島興業(株)
 オリジナル設計(株)
 加茂建設(株)
 (株)川瀬電気工業所
 (株)カワハラ
 (株)環境新聞社
 管清工業(株)
 (株)カンツール
 管路情報活用有限責任事業組合
 (株)極東技工コンサルタント
 (株)クオラス
 草場建設(株)
 久保木建設(株)
 (株)クボタ
 クリアウォーターOSAKA(株)

クリスタルライニング工法協会
 下水道メンテナンス協同組合
 興亜土木(株)
 虹技(株)東京支社
 (株)公共投資ジャーナル社
 (株)幸工務店
 佐渡建設(株)
 三機工業(株)
 (株)三水コンサルタント
 (株)G & U技術研究センター
 ジーエス管業(株)
 (株)ジェイアール東日本ビルディング
 J F Eエンジニアリング(株)
 (株)品川鐵工場
 (株)篠田製作所
 正和興業(株)
 新栄工業(株)
 (株)伸幸
 (株)神鋼環境ソリューション
 シンタックス(株)
 (株)新東洋建設
 新日本有限責任監査法人
 水道機工(株)
 (株)水道産業新聞社
 水ing(株)
 杉本商事(株)
 隅田川工業(株)
 住友重機械エンバイロメント(株)
 積水化学工業(株)
 多賀建設(株)
 高杉商事(株)
 (株)武井工務所
 (株)中央設計技術研究所
 月島機械(株)

月島テクノメンテサービス(株)
 (株)鶴丸環境建設
 (株)データベース
 東亜グラウト工業(株)
 動栄工業(株)
 東栄電設(株)
 (株)東京設計事務所
 (一社)東京都下水道工事專業者協会
 東京都下水道サービス(株)
 東信工業(株)
 東宝建設(株)
 東邦レオ(株)
 (株)ドーコン
 (株)TOZEN
 徳丸管工(株)
 (一財)都市技術センター
 (株)西島製作所
 内外工業(株)
 長島鑄物(株)
 (株)中村鐵工所
 (株)西原環境
 N P O法人 2 1世紀水倶楽部
 (株)日水コン
 日本ヒューム(株)
 日本グラウンドマンホール工業会
 (公社)日本下水道協会
 (一社)日本下水道施設業協会
 (一社)日本コンクリート防食協会
 日本水工設計(株)
 (株)日本水道新聞社
 (一社)日本ダクタイル鉄管協会
 パルテム技術協会
 万水電機設備工業(株)
 光硬化工法協会

(株)日立製作所
 日之出水道機器(株)
 特定非営利活動法人びわこ・水ネット
 (株)富士邑
 フジワラ産業(株)
 (株)フソウ
 プラスチック・マスマンホール協会
 (株)ホープ
 北立建設工業(株)
 (株)北海建設工業所
 (株)前澤エンジニアリングサービス
 前澤化成工業(株)
 前澤工業(株)
 松田建設工業(株)
 松戸建設(株)
 松村土建工業(株)
 (株)丸島アクアシステム
 三倉建設(株)
 三倉工業(株)
 三菱化工機(株)
 三菱電機(株)
 (株)水十水工業
 (株)村井工業所
 村石建工(株)
 (株)明電舎
 メタウォーター(株)
 メタウォーターサービス(株)
 八恵砂工業(株)
 (株)八千代工業
 山喜建設(株)
 山代建設(株)
 有幸建設(株)
 ラサ商事(株)

エコプロ出展協賛団体

21世紀の下水道を考える会協議会

日頃のご支援に深く感謝申し上げます。

GKPは団体会員が望む活動を一層精力的に展開すると共に、団体会員の拡大をめざします。41